2022
11 NOV.
TACHIKAWA HOSPITAL

TACHIKAWA
HOSPITAL

立川病院だより

NEWS NO. 71

2▸ 消化器内科紹介

4▸ 消化器外科紹介

6▸ 歯科口腔外科紹介

病院外観

消化器内科

いつも多くの方をご紹介頂き感謝しております。

消化器内科は、金子光太郎、宮澤正治、古宮憲一、上田真裕、柏崎一男5名体制で診療を行っております。

診療内容について

各分野において専門的知識の修得に努め質の高い診療を目指し、治療においてはチームで取り組み安全な医療を心がけています。
食道、胃、十二指腸、大腸、肝臓、膵臓、胆道など消化器疾患全般の診療を行っております。
病状に応じて適切に手術に結びつくように消化器外科との連携を常に行っております。

内視鏡

上部消化管

通常観察に加えNBIや拡大内視鏡による診断も行っています。
治療：食道静脈瘤内視鏡的結紮術、食道静脈瘤硬化療法、食道狭窄病変に対してバルーン拡張術やステント留置術、出血性消化性潰瘍止血術、早期悪性腫瘍粘膜下層剥離術、胃瘻造設術など

下部消化管

内視鏡診断
治療：粘膜切除術、憩室出血止血術、S状結腸軸捻転症内視鏡的整復、大腸癌等による急性大腸閉塞症に対して経肛門的イレウス管挿入およびステント留置など

胆道系

内視鏡的逆行性膵胆管造影検査による乳頭切開術、砕石術、採石術。
胆管癌に対してステント留置

上部・下部消化管

胃食道逆流症（GERD）　アカラシア　急性胃炎　慢性胃炎　消化性潰瘍　腸閉塞　感染性腸炎　虚血性腸炎　大腸憩室症　過敏性腸症候群など

胆膵疾患

胆石　胆嚢炎（病状によりPTGBD（経皮経肝胆嚢ドレナージ）も施行）
急性膵炎　慢性膵炎

肝臓疾患

急性肝炎　慢性肝炎（B型　C型）　肝硬変　自己免疫性肝疾患　薬物性肝障害
非アルコール性脂肪性肝疾患　アルコール性肝障害など
経口薬によるウイルス肝炎治療に積極的に取り組んでいます。

癌治療

消化器癌（食道　胃　大腸　膵臓　肝臓）に対する抗癌剤治療
肝臓癌は、放射線診断科、放射線治療科、外科とともに肝細胞癌の治療
癌患者への緩和ケア

炎症性腸疾患

潰瘍性大腸炎やクローン病においても大学病院と連携のもと質の高い診療に心がけています。

毎週水曜日午後に消化管疾患外来を行っており、潰瘍性大腸炎やクローン病などの炎症性腸疾患の専門的な診療や消化管機能障害関連の診療を行っております。

今後も先生方との連携を大切により良き医療を目指して努力していきたいと思っております。よろしくお願い申し上げます。

医師紹介

金子　光太郎：
消化器内科部長
日本肝臓学会専門医　暫定指導医
日本消化器内科学会専門医・指導医
日本内視鏡学会専門医

宮澤　正治：
内視鏡センター部長

古宮　憲一：
内科医長
日本消化器内科学会専門医
日本内視鏡学会専門医

上田　真裕：内科医員

柏崎　一男：
日本消化器内科学会専門医・指導医
日本肝臓学会専門医　指導医

左より　古宮、金子、宮澤、上田

消化器外科

診療内容について

消化器外科では、消化器外科領域全般、主に胃癌や大腸癌などの悪性疾患、胆石や鼠径ヘルニアなどの良性疾患に対して手術を施行しております。消化管穿孔や腸閉塞などの急性腹症に対する緊急手術にも対応しています。

また、手術のみならず、消化器内視鏡領域の診断・治療、消化器癌に対する抗がん剤治療、癌患者への緩和ケアも行っております。

このように消化器外科領域疾患に対し、幅広く治療をしており、地域の開業医の先生方との連携（病診連携）や病院との連携（病病連携）を大切にしております。

消化器内視鏡に関しては、消化器内科と連携し、内視鏡治療の適応であれば内視鏡治療を、適応外であれば手術を施行する流れになっています。

手術という治療は、侵襲度の高いものであるため、当院ではより低侵襲な手術を選択しており、その代表が腹腔鏡手術となります。2016年度より積極的に腹腔鏡手術を行っており、現在では75％以上の手術が腹腔鏡手術となっております。

腹腔鏡手術では、特に術後の疼痛の原因となる腹部の切開創を小さくできるため、術後早期の回復が早く、日常生活への復帰が早い特徴があります。

胆石や鼠径ヘルニア、虫垂炎などの良性疾患のみならず、胃癌や大腸癌、肝臓癌に対しても腹腔鏡手術を行っています。

単孔式腹腔鏡手術

お臍の傷ひとつで行う腹腔鏡手術を単孔式腹腔鏡手術と言います。

当院では、良性疾患への腹腔鏡手術に積極的に行っており、約60％が単孔式腹腔鏡手術となっております。

特に鼠径ヘルニアに対する腹腔鏡手術では、ほとんどの症例が単孔式腹腔鏡手術で行っており、毎年100例前後に施行しています。

ロボット手術（da Vinci手術）

手術支援ロボットの最新鋭であるda Vinci Xiが、2022年1月に導入され、現在婦人科、泌尿器科、呼吸器外科で行っています。

消化器外科においても、2022年10月より内視鏡外科学会の技術認定医である、矢作雅史（外科医長）が中心となり、大腸癌（結腸、直腸癌）に対してロボット支援下手術を開始します。ロボット支援下手術の最大の特徴は、手ぶれが補正され、鉗子の先端が人間の手指以上の可動域を持つことで精緻な手術が可能となることです。特に、直腸癌においては従来の腹腔鏡では困難であった骨盤の最奥の操作が可能になることで、より精緻で根治度が高く、安全な手術が可能となります。

抗癌剤治療など

食道癌、胃癌、大腸癌（結腸・直腸癌）、膵臓癌、胆管癌などに対し、ガイドラインに沿った術前および術後の抗癌剤治療を施行しております。

食道癌や直腸癌に対しては、抗癌剤治療のみならず、放射線治療部と連携し、放射線治療を行う場合があります。

例えば、直腸癌については、日本ではまだ標準治療ではないものの、欧米を中心に術前の化学放射線療法が積極的に行われており、当院でも患者さんと相談の上、導入しています。生存率や肛門温存率の向上に寄与する可能性があるため、特に肛門に近い低位直腸癌症例ではご相談ください。

医師紹介

片井　　均：病院長
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
消化器がん外科治療認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医
日本消化器病学会消化器病専門医
日本消化器内視鏡学会消化器内視鏡専門医

亀山　哲章：消化器外科部長
日本外科学会専門医・指導医
日本消化器外科学会専門医・指導医
日本内視鏡外科学会技術認定医
専門分野　腹腔鏡手術

筒井　麻衣：外科医長
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
がん治療認定医
専門分野　上部消化管（食道・胃）

矢作　雅史：外科医長
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医・指導医
がん治療認定医
日本内視鏡外科学会技術認定医
専門分野　下部消化管（大腸・肛門）

益田　悠貴：外科医員
日本外科学会専門医
日本消化器外科学会専門医
専門分野　肝胆膵

歯科口腔外科

当科は歯・歯肉・舌・口唇・口腔粘膜・顎骨・顎関節などの口腔領域の疾患や外傷の治療を専門としています。１日60-70名、新患患者は1日約10名の診療に当たっています。

専門的に顎変形症手術、口腔インプラント治療、歯根端切除術を行っており、月に4～6例の入院、全身麻酔による口腔外科手術を行っております。また随時短期入院（1～3日入院）で困難な抜歯や小手術、全身疾患を持った方や不安が強い方の手術を静脈鎮静下にて行っています。

- 新型コロナウィルス感染予防を目的とし、初診予約制度を導入させていただいております。従来どおり、紹介状を患者さんにお渡しいただき患者さんより当院予約センターにご連絡いただくようご説明をお願い申し上げます。
- 外傷、抜歯後出血、蜂窩織炎など緊急性のある患者さんは、紹介医の先生より直接当科にご連絡ください。
- 初診日には問診と検査、応急処置を行い、原則的に抜歯などの手術は予約制（平日のみ）となっております。
- 水・木・金曜日の午後は全身麻酔による口腔外科手術を行っております。
- 担当医の休診などは歯科口腔外科外来受付にお問い合わせください。
- 土曜日は原則初診患者さんのみの対応です。

ご不明な点がありましたら（代表）042-523-3131歯科口腔外科外来へご相談ください。

診療内容について

当科は日本口腔外科学会准研修施設に認定されており、多種多様な口腔外科疾患に対して、安全でホスピタリティーの高い医療を提供しております。

顎変形症（咬合異常や骨格性の下顎前突など）

地域の矯正歯科の先生方と相談させていただきながら、顎変形症手術を実施させていただいております。顎変形症で悩んでおられる患者さんがおりましたら、ご紹介ください。顎変形症に対応している矯正歯科を当院より紹介させていただくことも可能です。

インプラント埋入・関連手術（サイナスリフトなどの骨造成、インプラント難症例など）

当科は日本顎顔面インプラント学会の准研修施設に認定されており、１歯欠損から多数歯欠損の症例、顎骨欠損のある症例など専門的に対応させていただいております。サイナスリフト、骨造成のみの依頼も対応させていただきます。

また、外傷や腫瘍、先天性部分無歯症で

当科採用のインプラントシステム

メーカー	インプラントシステム
ジンヴィ・ジャパン	Taperd Screw-Vent
デンツプライシロナ	アンキロス
	アストラテックインプラントシステムTX
	Xive
アルタデント	カムログ

その他のシステムについてに対応可能な場合がありますのでご相談ください。

保険適応の矯正治療されている患者さんは保険適応インプラント治療が可能な場合がありますのでご相談ください。

口腔外科小手術

歯根端切除術、埋伏智歯抜歯、全身疾患のため対応困難な外科的処置などの小手術を外来や、短期入院下、静脈鎮静を併用し実施しています。また、当科は日本小児口腔外科学会研修施設に認定されており、矯正関連小手術症例も多いのが特徴です。

顎骨嚢胞、口腔腫瘍

骨移植、インプラントを応用した顎骨再建にも対応いたします。

炎症

顔面蜂窩織炎、顎骨骨膜炎、骨髄炎など。
重症の場合は入院加療をいたします。

外傷

歯の破折や脱臼、唇や舌の裂傷、顎の骨折など。

顎関節症

理学療法、薬物療法、スプリント療法など。

2021年 入院手術症例

手術名	件数
智歯抜歯術	82
抜歯術	38
歯根端切除術	39
顎骨腫瘍・嚢胞摘出術	34
顎変形症・関連手術	46
悪性腫瘍手術	7
消炎手術（骨髄炎、膿瘍）	4
軟組織腫瘍摘出	4
その他	13
合計	**267**

口腔粘膜疾患

難治性の口内炎、白板症、扁平苔癬など。

- 当院周術期患者の口腔ケア

スタッフ紹介

歯科医師

部　長　木津　英樹
（日本口腔外科学会専門医、日本小児口腔外科学会指導医）

医　長　臼田　慎
（日本口腔外科学会専門医、日本顎顔面インプラント学会専門医）

医　員　長嶺　宏樹
（日本口腔外科学会認定医）

医　員　二宮　真希

歯科衛生士

北見　裕子
長谷川　智子
横山　琴乃

左より木津、臼田、長嶺、二宮

左より北見、横山、長谷川

ご要望などございましたら、地域医療連携センターまで
ご連絡をお願いいたします。

発　行：令和４年11月1日（年６回）
発行者：立川病院地域医療連携センター
編集者：片井均、風間友子

国家公務員共済組合連合会　立川病院
〒190-8531　東京都立川市錦町4-2-22
TEL：042-523-3131　FAX：042-522-5784
ホームページアドレス：http://www.tachikawa-hosp.gr.jp/index.html

地域医療連携センター
TEL：042-524-2438
FAX：042-523-3160